



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 ステラケミファ株式会社

コード番号 4109 URL <http://www.stella-chemifa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 深田 純子

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務兼経理部長

(氏名) 宮下 雅之

TEL 06-4707-1512

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日

平成26年11月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	14,132	1.6	358	△50.0	713	19.9	429	31.7
26年3月期第2四半期	13,908	△2.5	716	△59.0	594	△66.2	326	△71.3

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 304百万円 (△54.4%) 26年3月期第2四半期 668百万円 (△42.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	35.82	—
26年3月期第2四半期	27.20	27.03

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	44,046	21,249	47.6	1,747.22
26年3月期	44,787	21,199	46.6	1,739.37

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 20,965百万円 26年3月期 20,871百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	17.00	—	21.00	38.00
27年3月期	—	17.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	21.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,980	△8.1	231	△70.9	757	△22.0	512	△22.0	42.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	12,300,000 株	26年3月期	12,300,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	300,469 株	26年3月期	300,569 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	11,999,468 株	26年3月期2Q	11,999,431 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信「添付資料」2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融対策の効果により穏やかな回復傾向が続いているものの、消費税増税後の反動による影響や円安による原材料価格の上昇に加え、海外景気下振れの懸念もあり依然として先行きは不透明な状況となっています。

このような環境のもと、当社グループは国内外の情報通信産業を中心に、顧客のニーズに基づいた多種多様なフッ化物製品の供給を行うとともに、特殊貨物輸送で培った独自のノウハウに基づいた化学品の物流を担う事業展開を行ってきました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は141億32百万円（前年同期比1.6%増）となりました。主力の半導体・液晶部門の海外向け販売が減少したものの、表面処理部門や代替フロン部門の販売が増加したことにより売上高が増加しました。

この結果、第2四半期連結累計期間の営業利益は3億58百万円（同50.0%減）、経常利益は7億13百万円（同19.9%増）、四半期純利益は4億29百万円（同31.7%増）となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成26年4月25日公表の平成27年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想を修正しています。

詳細は、平成26年10月30日付「平成27年3月期第2四半期連結累計期間予想値と決算値の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっています。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用）

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成25年12月25日）を当第1四半期連結会計期間より適用し、信託が保有する株式に対する当社からの配当金および信託に関する諸費用の純額を負債に計上しています。

この変更による前連結会計年度の損益への影響額および当連結会計年度の期首までの累積的影響額は軽微であるため、遡及適用は行っていません。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,554	5,351
受取手形及び売掛金	6,270	6,390
商品及び製品	1,956	1,802
仕掛品	957	943
原材料及び貯蔵品	767	890
その他	1,145	956
貸倒引当金	△127	△135
流動資産合計	17,524	16,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,308	7,468
機械装置及び運搬具（純額）	9,560	11,010
土地	5,467	5,467
建設仮勘定	2,890	665
その他（純額）	1,211	1,286
有形固定資産合計	25,439	25,898
無形固定資産		
その他	156	137
無形固定資産合計	156	137
投資その他の資産		
その他	1,709	1,853
貸倒引当金	△42	△43
投資その他の資産合計	1,666	1,809
固定資産合計	27,262	27,845
資産合計	44,787	44,046
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,753	1,548
短期借入金	5,224	4,328
1年内返済予定の長期借入金	3,115	3,595
未払法人税等	155	349
賞与引当金	344	323
その他	3,709	2,516
流動負債合計	14,301	12,661
固定負債		
長期借入金	7,863	8,740
退職給付に係る負債	641	641
役員退職慰労引当金	529	495
その他	252	258
固定負債合計	9,285	10,135
負債合計	23,587	22,796

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,180	3,180
資本剰余金	3,288	3,288
利益剰余金	14,499	14,675
自己株式	△496	△496
株主資本合計	20,471	20,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	20
為替換算調整勘定	383	297
その他の包括利益累計額合計	399	317
新株予約権	3	3
少数株主持分	324	280
純資産合計	21,199	21,249
負債純資産合計	44,787	44,046

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	13,908	14,132
売上原価	11,228	11,837
売上総利益	2,680	2,294
販売費及び一般管理費	1,963	1,935
営業利益	716	358
営業外収益		
持分法による投資利益	56	57
為替差益	6	158
その他	64	186
営業外収益合計	127	402
営業外費用		
支払利息	48	45
デリバティブ評価損	197	—
その他	3	2
営業外費用合計	249	48
経常利益	594	713
特別利益		
固定資産売却益	20	7
特別利益合計	20	7
特別損失		
固定資産廃棄損	0	4
投資有価証券評価損	4	—
その他	0	0
特別損失合計	5	4
税金等調整前四半期純利益	609	717
法人税等	287	311
少数株主損益調整前四半期純利益	321	405
少数株主損失(△)	△4	△24
四半期純利益	326	429

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	321	405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	4
繰延ヘッジ損益	24	—
為替換算調整勘定	271	△104
持分法適用会社に対する持分相当額	48	△0
その他の包括利益合計	346	△101
四半期包括利益	668	304
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	628	348
少数株主に係る四半期包括利益	39	△43

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	609	717
減価償却費	1,633	1,683
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	8
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8	△21
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	0
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13	△33
受取利息及び受取配当金	△10	△10
支払利息	48	45
為替差損益 (△は益)	△2	△163
持分法による投資損益 (△は益)	△56	△57
投資有価証券評価損益 (△は益)	4	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△19	△3
デリバティブ評価損益 (△は益)	197	△60
売上債権の増減額 (△は増加)	107	△171
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△59	29
仕入債務の増減額 (△は減少)	△129	△149
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△120	40
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△149	△62
未収消費税等の増減額 (△は増加)	295	△87
未払消費税等の増減額 (△は減少)	160	△233
その他	△20	△111
小計	2,517	1,358
利息及び配当金の受取額	121	145
利息の支払額	△41	△41
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△742	83
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,855	1,545
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△72	△122
定期預金の払戻による収入	32	113
有形固定資産の取得による支出	△562	△3,102
有形固定資産の売却による収入	21	8
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
その他の支出	△38	△27
その他の収入	10	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△610	△3,115
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,431	△881
長期借入れによる収入	1,180	3,049
長期借入金の返済による支出	△2,606	△1,683
配当金の支払額	△254	△254
リース債務の返済による支出	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△250	228
現金及び現金同等物に係る換算差額	66	134
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,060	△1,206
現金及び現金同等物の期首残高	4,360	6,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,420	5,179

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	高純度 薬品	運輸	メディカ ル	コスメ ティック	エネ ル ギー マネ ジ メント	計		
売上高								
外部顧客への売上高	11,563	2,086	—	94	13	13,758	150	13,908
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	1,496	—	—	—	1,499	102	1,602
計	11,566	3,583	—	94	13	15,258	252	15,510
セグメント利益 又は損失(△)	874	379	△309	△101	△91	751	△34	717

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業およびムーンライト事業（蓄光製品の製造販売）を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	751
「その他」の区分の利益	△34
セグメント間取引消去	△1
四半期連結損益計算書の営業利益	716

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	高純度 薬品	運輸	メディカ ル	コスメ ティック	エネ ルギー マネ ジ メント	計		
売上高								
外部顧客への売上高	11,781	2,137	—	48	30	13,997	135	14,132
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7	1,649	—	—	—	1,657	110	1,767
計	11,788	3,787	—	48	30	15,654	245	15,899
セグメント利益 又は損失（△）	427	343	△239	△40	△103	387	△34	352

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業およびムーンライト事業（蓄光製品の製造販売）を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	387
「その他」の区分の利益	△34
セグメント間取引消去	5
四半期連結損益計算書の営業利益	358

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、従来「その他事業」に含まれていた「エネルギーマネジメント事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しています。

なお、当第2四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントにより作成しており、前連結会計年度の第2四半期連結累計期間に開示した報告セグメントとの間に相違が見られます。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。